

2019年4月2日
四国電力株式会社

第10回 伊方発電所廃止措置研究に係る検討会 実施結果概要

当社では、今後長期間にわたる伊方発電所での廃止措置に備え、2016年に題記検討会を設置し、2019年4月2日、原子力保安研修所において第10回目の検討会を開催いたしました。

以下に、第10回検討会の実施結果概要についてお知らせいたします。

当社としましては、本検討会での実施内容も踏まえながら、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでまいります。

【第10回検討会の内容】

以下の内容について確認、質疑応答を行った。

- 2018年度で2年間の研究を終了した以下の4件の研究成果について確認
 - (1) 効率的・効果的な除染技術の開発
 - (2) 除染時に発生する廃液の効率的な放射能低減技術の開発
 - (3) 高圧ジェット水に対応する防護服の開発
 - (4) 現場ニーズに幅広く対応する防護服の開発
- 2018年度に開始された以下の2件の研究実施状況について確認
 - (1) セルローズナノファイバーによる軽くて強い防護具の開発
 - (2) 防護用全面マスクで使用可能な音声通話装置の開発
- 2018年度の検討会実績工程および2019年度の検討会の進め方について確認（2019年度以降は検討会の開催を年3回から年2回とする。）

【出席者からの主なコメント】

- ・特になし

以上